

令和6年 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は長く続いたコロナ禍が収束し、お祭りが久しぶりに通常の形態で開催されました。特に、七夕祭りに本当に多くの人が集まったことや花火大会に気持ちよく寄附してくださる企業・団体さまが多かったことなどにより、平和な日常が戻ってきたことの幸せをしみじみと感じ、感慨もひとしおでした。

一方、世界に目を向けると、昨年は戦争激化の一年でした。ロシアとウクライナの戦争は、毎日1000人以上の死傷者が出ているのにそれが日常となり世界の関心が薄れてしまいました。多数の民間人の犠牲者が出ているイスラエル軍によるガザ地区進攻も、いつの間にか忘れられてしまうのでしょうか。一方、私たちが忘れてはならないのは、この平和で豊かな日本で暮らし



城里町長
上遠野 修

ていることへの感謝の念です。そして、この平和な社会は、日本国が正しい道りを戦後約80年にわたって歩み続けてきた結果であり、今後も私たちの努力でこの平和で豊かな社会を維持していかなければなりません。

城里町長としては、「福祉の充実した住みよい城里町」であり続けられるように全力を尽くす所存です。

結びに、新しい年が皆さまにとって幸多いことをお祈りいたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

年頭にあたり城里町議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、日頃から議会活動に対する深いご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

城里町議会も益々議会活動の充実を図っていく所存でありますので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

さて、日本の経済状況はもとより地方経済も大変厳しい状況下であり、さらに、少子・高齢化、人口減少という大きな社会構造の問題を抱えております。

このような厳しい状況の中でも地方自治体においては、福祉の充実、地域経済の活性化、循環型社会の構築など地域に即した特色ある町づくりが求められております。

議会といたしましても、町民の皆さまが将来



城里町議会議長
阿久津 則男

に「夢と希望」が持て、城里町に誇りを感じていただける町づくりを、町行政と共に力強く推進していかなければならないと決意を新たにしているところでございます。

常日頃から、町民の皆さまの意思を把握する事は当然の事でありまして、開かれた議会運営に努め、町民の皆さまの信頼と負託に応えられるよう議員一同、議会活動に全力を傾注して参る所存です。

結びにあたりまして、今年一年が町民の皆さまにとりまして、幸せに満ち溢れた素晴らしい年となりますことを心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。